

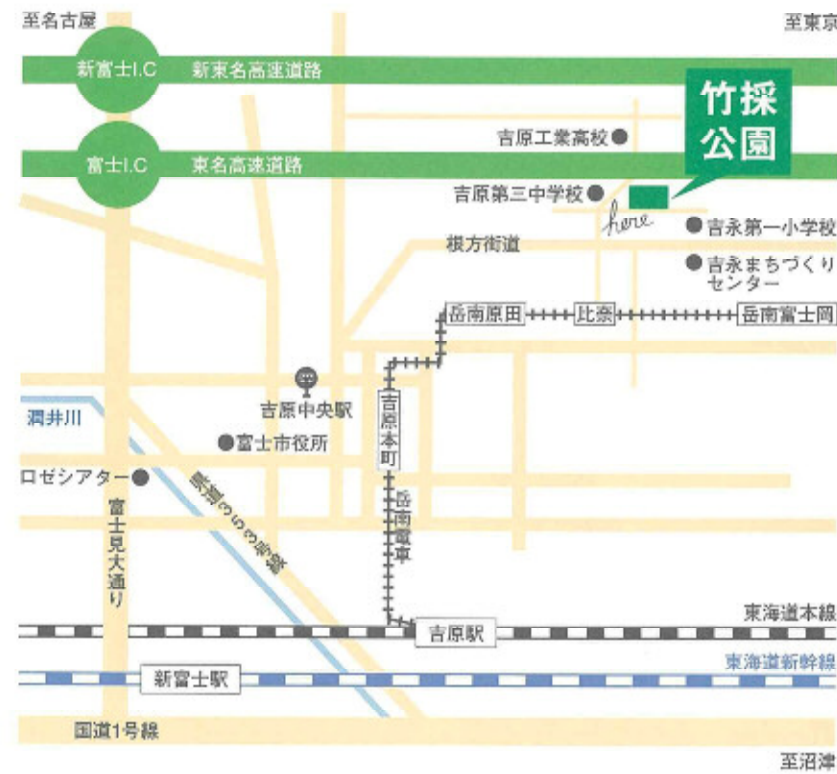


富士に伝わる竹取物語

むかし延暦のころ(今から1200年程前)、富士の麓の比奈、籠畑の地に竹籠づくりをしている竹取のおじいさんとおばあさんが住んでいました。ある日、おじいさんは竹の中から親指程のかわいい女の子を授かりました。日増しに大きく、しかも美しくなり、この世の人とは思えないほどの美女に成長しました。名を「かぐや姫」と言い、美しいかぐや姫の評判を知った国司はわざわざ姫のもとに押し掛け、数年間を共に暮らしました。ある時、姫は、国司に富士山にかかる月を見上げ泣きながら富士山へ帰りたくて告げました。突然なことで驚いた国司はこれを許さず、姫は仕方なく国司をふりきり、国司への文と不老不死の薬の入った一つの箱を残して富士山に去ってしまいました。国司は悲しみにくれ、後を追ひ、富士山の頂に登ると、そこには大池があり、池の中には宮殿がありました。再会した姫は、もはや普通の人間ではなく、あたかも天女のような姿でした。

「富士郡比奈村皇国地誌編輯」(明治17年)より

access アクセス



電車をご利用の場合

JR東海道本線「吉原駅」より乗り換え
岳南電車「岳南原田駅」
または「比奈駅」より徒歩15分



自動車をご利用の場合

東名富士I.C.より15分
駐車台数/9台

竹採公園

富士市比奈2085-4

開園時間 〈3月~9月〉8:30~18:00 〈10月~2月〉8:30~17:00

休園日 毎週木曜日、12月29日~1月3日

【お問い合わせ】

富士市役所 都市整備部みどりの課 TEL 0545-51-0123(代)/FAX 0545-53-2772



延暦のロマンかぐや姫の里

竹採公園

TAKE TORI PARK

富士市

Map
園内紹介
トイレ・休憩所



桂垣(かつらがき)

駐車場入口付近の片側にある、生きた竹を折り曲げて、できた垣(土地など、他のものと仕切るために設けたもの)です。とても優雅で美しいものとなっております。



神来の庭



白隠禅師墓所

臨済宗中興の祖、白隠禅師の墓。後桜町天皇より賜る神機独妙禅師(しんきどくみょうぜんじ)の諡号(しごう)が刻まれている。富士市指定文化財。



来神池



水琴窟



神授の竹

竹採塚

高さ1.14m程の石塚。富士溶岩の上の自然石に「竹採姫」と刻まれている。富士市指定文化財。



みかえり坂

富士山に昇ったかぐや姫が、別れを惜しんで何度も振り返ったとされている。



大池



降天の丘

降天の丘に咲くしだれ桜

緑いっばいの中に咲く1本のしだれ桜が、春の訪れを告げてくれます。



国司の庭

神授の路



芝生広場



市道比奈馬背久保1号線

地図内の地点にはこの石の看板があります。これを目印に歩いてみてください。

竹採公園について

本公園周辺地域は、かぐや姫伝説発祥の地として古くから「姫名郷」とよばれ、地区内には「赫夜姫(かぐやひめ)」や「籠畑」「見返り坂」などといった、かぐや姫伝説に由来した地名が多く残ります。平安の昔、この地は東西の交通路とされた根方街道沿にあり、我が国、最初の小説と言われる「竹取物語」が生まれたとされます。また、実際に竹採姫と刻まれた石碑が竹林の中に鎮座している伝説の地でもあり、富士の「竹取物語」として独特なものを伝えていきます。本公園は、このような神秘的な地を神来の庭と名付け、かぐや姫の誕生から始まる神がかり的な物語を、竹採姫の碑を中心に表現するものであります。

Event
イベント

姫名の里まつり



中秋の名月頃開催

かぐや姫の生涯を描いた創作舞踊「姫名の里」では十二単を着たかぐや姫が華麗な舞を披露します。また、八岐大蛇(やまたのおろち)退治に基づいて制作された「大龍の舞」では迫力のある光景が見られるなど、見どころ満載のまつりです。